

(別紙1)

管理運営状況 評価シート【令和7年度】

(評価日令和8年6月12日)

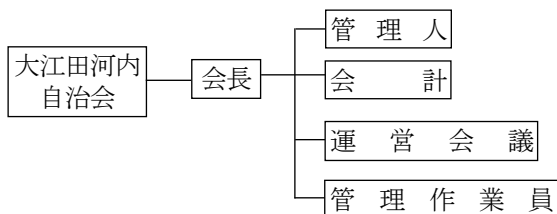
1 施設の概要

施設名	岩手県大窪山森林公園
所在地 電話・FAX HP・電子メール	大船渡市三陸町吉浜字平根 10-3 電話 0192-44-3655 HP https://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_nourin/1014229.html
設置根拠	森林公園条例(昭和55年3月25日条例第26号)
設置目的	(設置:平成8年5月1日) 県民の保健、休養及び森林に関する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図る。
施設概要	公園面積 577ha 建物面積 もりの学び舎(延べ336.42㎡) 主な施設 もりの学び舎、野鳥観察小屋、あずまや
施設所管課	岩手県農林水産部森林保全課 (電話019-629-5797 内線(5797)、メールアドレスAF0012@pref.iwate.jp)

2 指定管理者

指定管理者名	大江田河内自治会
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日(5年間)
連絡先	住所 大船渡市三陸町越喜来字小出59-520

3 指定管理者が行う業務等

業務内容(主なもの)	1 施設及び設備の維持管理に関する業務 2 その他森林公園の利用の促進に関する業務		
職員配置、管理体制	20名 (内訳) 会長1名 管理人2名(1名/日) 会計1名 管理作業員等16名	組織図	【岩手県大窪山森林公園】 
利用料金	物品販売等(1人1日までごと570円)、業として行う写真の撮影(1日までごとに1台ごと230円)、展示会等(1日までごと5,090円)		
開館時間	9時～16時	休館日	月曜日(休日の場合は翌日以降の平日)、 冬季(12/1～4/30)

4 施設の利用状況

(単位:)

(利用者数、稼働率等)	前期間平均	指定管理期間					備考
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
第1四半期	830	973	948	846		922	
第2四半期	836	1,573	1,038	1,490		1,367	
第3四半期	1,089	1,147	1,000	336		828	
第4四半期	-	-	-	-		-	12～4月閉館

年間計 (実績)	2,755	3,693	2,986	2,672			3,117	
年間計 (計画)								

5 収支の状況

(単位：千円)

区分	前期間平均	指定管理期間						備考
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	期間平均	
収入	利用料金収入	-	1	-	10		4	
	県委託料	3,734	3,749	3,765	3,919		3,811	
	自主事業収入	-	-	-	-		-	
		-	-	-	-		-	
	小計	3,734	3,750	3,765	3,929		3,815	
支出	人件費	2,914	2,863	2,956	3,092		2,978	
	維持管理費	820	887	809	837		837	
	事業費	-	-	-	-		-	
	自主事業費	-	-	-	-		-	
		-	-	-	-		-	
	小計	3,734	3,750	3,765	3,929		3,815	
収支差額	0	0	0	0				

6 利用者の意見等への対応状況

(1) 利用者意見（満足度等）の把握方法

把握方法	常設のアンケート及び口頭による利用者からの聞き取り、県ウェブサイトでの受付	実施主体	大江田河内自治会・県
------	---------------------------------------	------	------------

(2) 利用者からの苦情・要望

受付件数	苦情 0件、要望 2件、その他 1件
主な苦情、要望等	対応状況
① 散策コース等の美観の維持・向上	R3 に木橋の更新を図るなど、優先度の高いものから計画的に更新を行っている。
②	
③	
その他利用者からの積極的な評価等 (木工教室) 材料が用意されていたので、気軽に参加できた。	

7 業務点検・評価 (※)

(1) 業務の履行状況

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
運営業務	基本協定書及び管理運営計画書に基づいた利用日、利用時間等となっていること。	利用日及び利用時間は、計画書に基づき管理運営を行っている。	B
施設の利用状況	施設の設置目的に資する利用を図るとともに、利用者の増加に努めていること。	公園の利用相談に丁寧に対応した。また、地元への口コミ宣伝により利用者の増加に努めた。	A

事業の実施状況	管理運営計画書に基づく事業が実施されていること。	木工教室など例年継続した事業を実施している。クマの出没等により散策会の中止が多かった。	B
施設の維持管理状況	管理物件を常に善良なる管理者の注意をもって適正に管理していること。	森林公園内の施設の点検修理など、管理物件を把握し、管理している。	A
記録等の整理・保管	各種管理記録等が適正に整理、保管されていること。	各種管理記録簿等を整備し、保管している。	B
自主事業、提案内容の実施状況	管理運営計画書に基づく事業が効果的に実施されていること。	散策会等の事業を継続実施し、リピーターの獲得につなげた。	B
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	概ね計画通りの運営がなされており、施設の維持管理等が適切に履行されている。 特になし。		B

(2) 運営体制等

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
職員の配置体制	管理運営計画書に基づく配置体制となっていること。	管理運営計画に基づき管理人1人を常駐させ、行事等においては必要に応じ増員している。	B
苦情、要望対応体制	苦情や要望に適切に対応していること。	苦情はなかった。要望（意見）は県に伝えた。	B
危機管理体制（事故、緊急時の対応）	適切な危機管理体制が築かれているとともに、日常的な安全確認が行われていること。	災害対応・危機管理マニュアルを作成している。 また、開館前の散策路巡視など日常的に安全確認を行い、事故の発生防止に努めている。	B
コンプライアンスの取組み、個人情報の取扱い	法令遵守、個人情報の取扱い等が適正に行われていること。	法令遵守するとともに、個人情報の記載された日誌等は、本所内書庫に保管している。	B
県、関係機関等との連携体制	県や関係機関との意思疎通が十分に図られていること。	県と連携し、情報の共有に努めている。	B
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	日常の管理運営・行事の円滑な運営に努めている。 特になし。		B

(3) サービスの質

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
運營業務	施設や職員が、適切なサービスを提供できる状態となっていること。	来園者に対する丁寧な対応を心がけている。	A
利用者サービス	利用者のニーズに対応したサービスが提供されていること。	施設予約の際、相手のニーズに応じて公園内を案内するなど利用者の満足度の向上に努めた。	A
利用者アンケート等	定期的にアンケートを実施するとともに、アンケート結果が管理運営に反映されていること。	アンケート用紙を設置しているが、積極的な聞き取り等に努めたい。	B
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	公園利用者のニーズ、利用者に寄り添い運営されている。 特になし。		B

(4) サービス提供の安定性、継続性

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
事業収支	健全な事業収支状況となっていること。	計画に基づき、指定管理料金額内の支出となっている。	B
指定管理者の経営状況	健全な経営状況となっていること。	概ね計画通りの収支となっており、健全な経営状態である。	B
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	指定管理料の範囲内で、施設の管理を概ね適正に行っている。 特になし。		B

※（注1）県記載欄：「事業計画・県が求める水準」、「評価指標」「施設所管課評価」
指定管理者記載欄：「実績（自己評価）」

（注2）評価指標

- A：協定書、提案書等の内容について高レベルで実施され、また、計画を上回る実績（効果）があり、優れた管理がなされている。
- B：概ね協定書、提案書等の内容どおり実施され、計画どおりの実績（効果）があり、適切な管理が行われている。
- C：一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み、または改善される見込みである。
- D：協定書等の内容に対し、不適切な事項が認められ、改善を要する。

8 指定開始年度から評価年度までの総合評価

(1) 指定管理者の自己評価

① 成果があった取組み、積極的に取り組んだ事項 ・木工教室や秋のめぐみ展などの定例行事を実施し、利用者の確保に努めた。
② 現在、苦慮している事項、今後、改善・工夫したい事項、積極的に取り組みたい事項 ・散策会への参加者がいない状況が続いている。 ・幼児及びその保護者が利用しやすいように木育スペースを管理したい。
③ 県に対する要望、意見等 ・階段、スロープの手摺など経年劣化した木製品の修繕、学び舎駐車場のアスファルト舗装補修。 ・傾倒木等危険木の除却。

(2) 県による評価等

① 指定管理者の運営状況について ・概ね適正に管理運営を行っている。 ・施設利用者数の増加に向け、施設利用に対する相談等に適切に対応した。 ・施設の破損等に適切に対応した。
② 県の対応状況について（自己評価） ・施設の修繕等について、指定管理者と協力し対応した。 ・気仙スギまつりにおいて「出張！大窪山森林公園」を開催し、森林公園のPRを行った。
③ 次期指定管理者選定時における検討課題等 ・老朽化した施設の修繕等を計画的に実施していく必要がある。

9 改善状況等

改善を要すると評価された項目（C、D評価の項目について）
改善状況
（指定管理者から県への報告年月日： 年 月 日）

改善状況の確認
(再評価年月日 年 月 日)